



こども明日花 project

News Letter



「さあ来い夏休み！県下一斉フードパントリー2023」を開催しました

夏休み恒例、山口県下の子ども食堂が力を合わせて子育て家庭を応援する、県下一斉フードパントリー。今年で3回目になりました。7月15日から8月2日まで、各地域の子ども食堂のみなさんのお力をお借りして県内20ヶ所で実施され1,110セットお渡ししました。

コロナ禍が過ぎ家計も落ち着くかと思いきや、物価高による打撃で、やはり大変な生活を送っておられる家庭も多いと思います。各会場はとても温かい雰囲気笑顔があふれていました。

人気食品 Best 3

- 1 シーチキン
- 2 サラダ油
- 3 スパゲティ

以下、アンケートでいただいた声を紹介します。

- ・物価高の影響をかなり受けているので調味料はとても助かりました。
- ・子供たちが夏休みに入りお菓子まで入っていたのでとても喜んでいました。
- ・みなさん明るく、雰囲気もよく、楽しかったです。
- ・主食からおかずになるものまで色々な種類の食品が入っていて、とても良かったです。
- ・実家やママ友数人以外にも、こうやって助けてくださる方がいるのが心強いです。
- ・時間のない時にさっと使えるものばかりなので、子どもたちの長期休みの期間にとても重宝します。
- ・スタッフの方がいつも親切で笑顔で迎えてくださり、元気をもらっています。



子ども食堂啓発セミナー開催

かごしま子ども食堂支援センターたくして理事長 園田愛美さんをお招きし、7月7日（金）山陽小野田市、7月8日（土）長門市で開催されました。

多くの地域の応援者や先駆者の皆さんもご参加くださり、子ども食堂の原点を共有できたよい時間でした。





フードパントリー 子どもたちに手渡しました

山口松風館高校

アオハルパン
トリー@小郡図書館

昨年4月に新山口駅近くに開校した山口県立山口松風館高校（定時制・通信制、3部制）で、昨年からはキッチンカーによるホットドッグやカレーライスの提供を行っています。

今回は、通信制の登校日などに合わせ、7月11日、18日、15日、20日に、山口県パン工業協同組合のご協力により、県内パンメーカーのパンをお渡ししました。お昼と夕方と2回配り、150個のパンが5分くらいでなくなりました。

生徒の皆さんには、美味しいパンを食べて、元気に勉学に励んでほしいと思います。

（この事業は中央共同募金会からの助成金により実施しています）

夏の恒例行事となっているアオハル・パントリー。今年も小郡図書館にご協力いただいて、パンを子どもたちにプレゼントしました。

暑い中、図書館にやってきた子どもたち。声をかけて、パンを渡すととてもうれしそう。「宿題がんばってね～」と声をかけると、パンを食べてまた図書館に戻っていく子もいました。

お手伝いくださった小郡図書館友の会鉢の子さんからも、「今日はいつになく図書館に子どもが多いです。」と教えていただき、相乗効果になっていると感じました。

当日、小郡図書館では「戦争と平和のおはなし会」も開催されました。



学校朝ごはん@小郡中学校・宮野中学校

2022年1月からコロナの影響でお休みしていた「学校朝ごはん」。

コロナの5類移行もあり、中学校に相談させていただき、7月5日から小郡中と宮野中で「学校朝ごはん」を再開することができました。

小郡中では調理施設が使えず、パンとバナナ、ジュースの提供でしたが、生徒の皆さんもたくさん食べてくれました。

宮野中も同じ内容ですが、校長先生からのお声がけもあり、20人くらい利用がありました。



渚ツアー

7月29日、渚ツアーと題してさくらさく学習会・なのはなクラブに
来ている子どもたちやボランティアさんと一緒に、大型バスで長門へ行きました。西長門のビーチでは、バナナボートやサーフィンといったマリアクティビティをしました。自由に海で泳いだり浮かんだりして楽しんでいる子もいました。体を動かした後は、海耕舎さんの施設（渚の交番）にてバーベキュー。みんなで外で食べるご飯は格別。子どもたちは、いつもよりも沢山食べていました。海耕舎さんには大変お世話になりました。

帰りにはセンザキッチンで小休憩。お土産を買ったり、アイスを食べたりしていました。

今回のイベントは安全対策を含めて学生スタッフが企画しました。全員揃って無事帰ってくる事ができて何よりです。子どもたちにとっても楽しい夏の思い出になったことと思います。



なのはなクラブの夏休み

なのはな オープンハウス

夏休み中の10日間、なのはなハウスを開放するという初めての試みを行いました。

宿題をする子、ボードゲームをする子、ゴロリンと横になる子、大学生とおしゃべりする子…

お昼には簡単な昼食も準備しました。餃子の王将さんからお子様弁当の提供もあり、子ども達も大喜びでした。おやつにはオリジナルのかき氷を作って食べました。毎回参加する子どもたちも多く、居心地の良い場所になってくれていたらうれしいです。熱中症が心配な毎日ですが、一人で過ごすより、光熱費の節約にもなっています。

親戚の家に来たようなちょっぴり開放的な気分、心に引かかる宿題のプレッシャー、新しい友達との出会い。いろんな体験をして子どもは夏に成長します。今回子どもはのべ90人の参加、学生ボランティアは31人の参加がありました。



ボランティア説明会

7月13日、山口大学にてボランティア説明会を開催しました。

今回の説明会では、こども明日花プロジェクトの取り組みの他、ボランティア内容についてなどのお話をしました。

また、現在さくらさく学習会となのはなクラブに参加して下さっている学生さんに、それぞれの活動の感想や活動を通して学んだことを話していただきました。

ご参加いただいたみなさん、そして、開催にあたりご協力いただいた山口大学の霜川先生、ありがとうございました。

説明会・地域講座

至誠館大学地域講座

明日花と至誠館大学 地域子ども福祉研究所 共催の公開講座が始まりました。

初回は「居場所を創るスタッフに求められるスキルとマインド」というテーマで、田中浩二先生が講義をしてくださり、萩市のみならず県内から、子ども食堂やプレイパークを運営するスタッフや関係者の皆さんの参加がありました。

「第3の居場所」に必要な要件やスタッフの心構えの他、関係性構築のために土台になることや、課題のある子どもの背景など、非常にわかりやすくお話しくさしました。

公開講座は萩会場と長門会場の2カ所で計6回開催されます。

詳しい情報はこちらのQRコードで
ご覧ください。





たくさんの方が野菜や果物を届けてくださいます

子どもたちに寄り添い、見守ってくれる学生ボランティアのみなさん一緒にご飯を食べます。

調理ボランティアのみなさんの愛とアイデアがたっぷりの食事みんなでいただきます



★★★こども明日花プロジェクトの応援方法★★★

ここまでニュースレターをお読みいただきありがとうございます。こちらの記事では、それぞれの活動の応援方法をご紹介します。キッチンカー「なのはな号」の維持費、タブレット端末を用いたオンライン学習会の人件費、通信料など皆様のご寄付で成り立っている事業が多くあります。事業を運営していくためにも、皆様のご支援をお待ちしております。

★寄付による応援

◆HP から寄付をする

- ◇ワンタイムサポーターになる
(単発でその都度寄付)
- ◇マンスリーサポーターになる
(毎月 1,000 円～)

こども明日花プロジェクト HP 寄付ページ



◆銀行振込で寄付をする

振込用紙または下記の口座へ直接振込

◇銀行からのお振込

銀行名 ゆうちょ銀行 店名 五五八(ゴゴハチ)
 口座番号 普通 3051902
 口座名義 トク) マグ 我々ネットワーク

◇郵便振替

口座番号 15540-30519021
 加入者名 特定非営利活動法人山口せわやきネットワーク

※税額控除用の領収書を発行しますので、住所・氏名をメール等でお知らせください。

発行元

こども明日花プロジェクト (認定 NPO 法人 山口せわやきネットワーク)

〒753-0054 山口市富田原町 4-45 なのはなハウス

TEL : 070-7562-1187 FAX : 083-901-1165

ホームページ : <https://asuhana.org/>

Eメール : info@asuhana.org

